



つなごう輝く潤いの明日へ
＝未来へつなぐ霞ヶ浦導水事業＝

編集・発行
国土交通省霞ヶ浦導水工事事務所

定期水質調査を紹介します！

霞ヶ浦導水事業は、那珂川、利根川からの導水により、霞ヶ浦や桜川をきれいにすることを目的の一つとしています。このため、その基本となる那珂川・霞ヶ浦・利根川の水の状態を把握することも重要な仕事で継続的に「定期水質調査」を実施しています。

- ◆調査場所：那珂川、桜川、霞ヶ浦、利根川の導水地点
- ◆調査項目：pH、DO、BOD、COD、濁度 等（※）
- ◆調査頻度：毎月1回（各河川を管理する河川事務所と同一日に実施）
- ◆調査方法：右上の写真の様に、分析用機器を直接投入する方法と右下の写真の様にバケツなどで採水した水を運搬し、分析機関で調査する方法があります。

※主な調査項目

pH（水素イオン濃度）

水の酸性、中性、アルカリ性を示します。pHの急激な変化は、河川では特殊な水の混入を示します。

DO（溶存酸素）

水中に含まれる酸素の量を示します。水中の酸素は、水生生物の生活には不可欠なもので、魚類等の呼吸や有機物の好気性分解に使用されます。有機物による汚染が著しいほど低い値を示します。

BOD（生物化学的酸素要求量）

好気性微生物によって有機物が分解されるときに消費される酸素の量を示します。最も広く使われている汚濁の指標で、BODが高いと悪臭の発生などが現れはじめます。

COD（化学的酸素要求量）

酸化剤により有機物が酸化されるときに消費される酸化剤の量を酸素量に換算したものを示します。BODとともに有機汚濁の指標としてよく用いられます。

濁度

見た目の水の濁りの度合いを示します。光の透過度を測定する方法などがあります。

分析用機器による調査



採水による調査

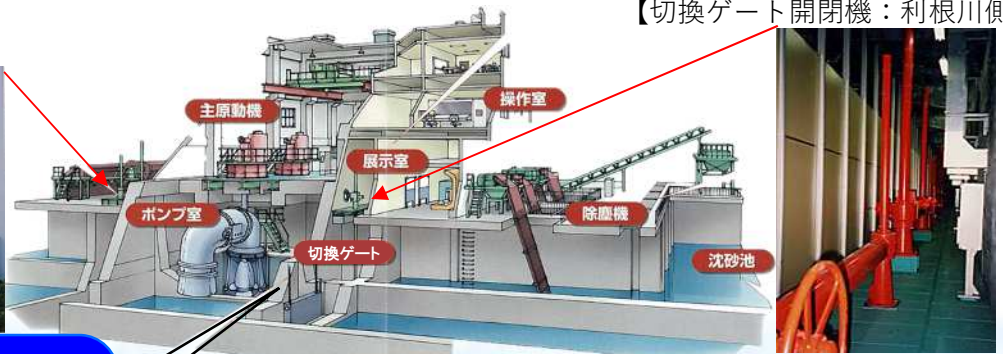


施設紹介〈利根機場ゲート設備〉

利根機場は、利根樋管、霞ヶ浦樋管とともに、利根川と霞ヶ浦を結ぶ約2.6kmのトンネルで構成される利根導水路の施設のひとつです。本誌第2号では利根導水路と利根機場のポンプを紹介しました（上部QRコードからバックナンバーを参照）。今回は、利根機場1施設で利根川から霞ヶ浦へ、霞ヶ浦から利根川へとお互いの水を行き来させるしくみについて紹介します。

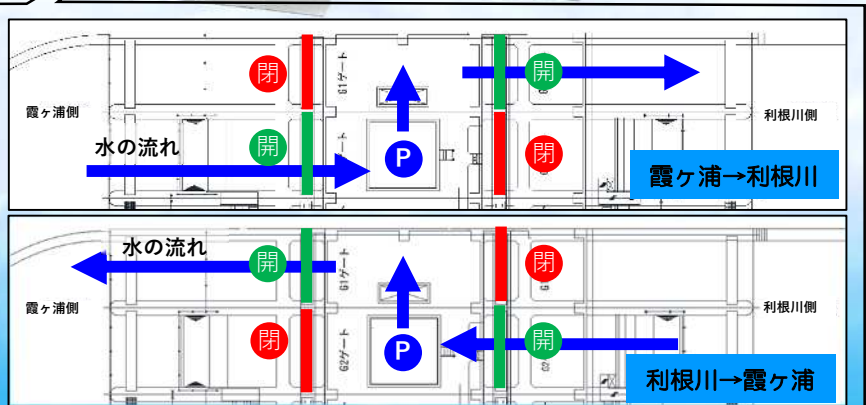
【切換ゲート開閉機：霞ヶ浦側】

【切換ゲート開閉機：利根川側】



切換ゲートによる導送水のしくみ

水を送る場合、ポンプ内部にある羽根車を回転させることで、右図のように一方向（↑）に送ることができますが、逆方向には送ることができません。利根川と霞ヶ浦を行き来させるには、本来2箇所のポンプ施設が必要となりますが、ポンプ（P）の両側にある4門の切換ゲートを交互に開閉することによって、利根機場1箇所で水の流れを双方向に変える工夫をしています。



地域の情報！

■妙岐ノ鼻（みょうぎのはな）■

利根導水路霞ヶ浦樋管の近くの妙岐ノ鼻は、稲敷市浮島地区（稲敷大橋付近）にある霞ヶ浦（西浦）の南西に位置し、面積52ヘクタール、東京ドーム約10個分の広大な湿地です。この地区はヨシを主体とする霞ヶ浦最大の湿性植物群落が分布しており、ヨシ、マコモ、ガマ群落が環境庁の特定植物群落に選定されています。

また、バードウォッチングの場所としても人気があります。オオヨシキリ、コジュリン、セッカなどの重要な繁殖場所となっているほか、チュウヒがねぐらとして利用しています。野鳥観察ステージ、野鳥観察小屋などの野鳥観察施設や遊歩道といった自然を観察する施設も整備されています。

◆ヨシ焼き◆

ヨシに寄生する害虫の駆除や植物の生長促進に役立つとされており、妙岐ノ鼻の湿地環境の保全のため実施されます（今年は中止）。

詳細は下記のリンクから水資源機構利根川下流総合管理所のサイトをご確認ください。

<https://www.water.go.jp/kanto/kasumiga/>



妙岐ノ鼻



ヨシ焼き(水資源機構提供)

★フォトジェニックな桜★

水戸市を流れる桜川は徳川光圀（みつくに）公が「佐久良川」と名付けた事が、由来となったといわれています。光圀公は梅のイメージが強いと思われませんが、光圀公ゆかりの桜が残っており桜も愛でていました。そこで今回は「桜」について紹介します。コロナ感染症対策をしたうえで、気分も新たに桜の撮影などはいかがでしょうか。

○水戸市にあるしだれ桜の名所

- ・水戸市立見川小学校の校庭にある「光圀公お手植えのしだれ桜」
- ・六地藏寺（市指定天然記念物）
光圀公が鑑賞した桜の子孫と言われる
- ・報仏寺（市指定保存樹木）
- ・安国寺

等

那珂導水路の
桜機場の近く

○関係自治体の天然記念物の桜

- ・茨城町：大戸の桜（国指定）樹齢500年以上
光圀公も鑑賞したとされる
- ・土浦市：真鍋の桜（県指定）樹齢約110年
- ・かすみがうら市：下大津の桜（市指定）



黄門桜【香取神宮】光圀公お手植えと伝承（徳川斉昭（なりあき）公も参拝）

✂編集後記✂

「霞ヶ浦導水だより」をお読み頂きありがとうございます。3月16日に福島県沖を震源とする地震により茨城県内で震度5弱を観測された事から、第7号で特集しました「災害伝言サービス」を再度ご一読頂けると幸いです。新年度となり気分も新たにスタートしますのでよろしくお願いいたします。

国土交通省 関東地方整備局 霞ヶ浦導水工事事務所
〒300-0812 茨城県土浦市下高津2-1-3
電話 029(822)3007



導水カードも配布
しています！

配布先はこちら↓

- 配布時間：
・平日8:30~17:15
- 配布場所：
・霞ヶ浦導水工事事務所
・那珂機場

